

九大病院だよりは患者さん向けの広報誌です。ご自由にお持ち帰り下さい。

満足される、満足できる病院づくり



4月から独立行政法人の国立大学法人となる本院の新病院長に小児外科医の水田祥代（すいた・さちよ）教授が就任しました。100年の歴史を誇る本院としてはもちろんのこと、全国の国立大学病院でも初めての女性院長です。女性の目線で、転機を迎えた本院をどう運営されるか、お尋ねしてみました。

基本理念について

教育、研究、診療という目的は変わりませんが、患者さんも病院職員も満足できる高度医療を提供できる病院づくりを目指します。診療のプロセスにベストを尽くされ、尽くしたという満足感がもてる信頼される病院が目標です。

産官学の連携について

学内だけでなく産官学をはじめ広く門戸をみなさんに開放します。つまり、これまで以上に臨床に結びつく研究を行い、その結果の情報を発信させます。それが独立行政法人化の目的の一つではないかと思えます。

医療事故の防止について

起きてはならぬ事ですが、完全に解消するのははっきり言って至難の業だと思います。事故防止には絶えず注意することが大切であり、間違っても起きてしまったら事故を徹底的に検証し、患者さんにはもちろん社会に事故隠しをしないことが必要でしょう。

医療に対する患者の信頼を取り戻すためには

医学知識だけでなく、日常生活でも良識のある医療人であるべきでしょう。インフォームド・コンセントを十分に心がけ、患者さんへの説明を徹底し、理解を得るようにし、患者さんとの声掛け運動を展開したいと思えます。

本院のサービスについて

これからは積極的にボランティアを受け入れて行きます。院内の小児の患者さんと遊べる保育室を作り、ボランティアにお世話をお願いしたいと思っています。長期入院患者の家族が安い費用で宿泊できる施設も病院敷地内に是非造りたいなどの夢もっています。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。



新人の教育

日本では4月が年度の始まりです。多くの新社会人が誕生します。会社に電話をかけて商品の内容などを尋ねようとすると、必ず新人が電話に出てたどどしい会話が行われるものです。少々複雑なことを尋ねようものなら、何度もお待ち下さいと言われて、つい「分かる人を出して」と言ってしまう。でも、自分も昔はそうだったと思い返しながら胸の内では「頑張ってね」と声をかけています。

病院でも4月は新人の医師、看護師、薬剤師、……。患者さんにはいろいろな点でご迷惑をおかけしていることと思います。薬剤部でも、新人職員に加えて多くの研修生がトレーニングを開始します。本院で使用し

おおいし りょうぞう
薬剤部教授 大石 了三



MESSAGE from Oishi Ryozo

ている約1500種類の薬や病気に関する知識はもちろん、調剤技術、医療機器やコンピューターシステムの把握、患者さんとのコミュニケーション、いろいろなことを学ばなければなりません。多くの診療科の入院患者さんのもとへは、安心して薬物療法を受けていただけるように薬剤師がお伺いして説明を行っていますが、そこでもご迷惑をおかけすることでしょう。しかし、新人のスタッフに対しては、先輩の指導よりも、教授の講義よりも、何よりも多くの患者さんから直に学ぶことの方が極めて教育効果を発揮します。ぜひ将来を担う新人を一括に育てていただきますようお願いいたします。

昭和36年、全国で初めて精神身体医学研究施設が九州大学医学部に附設されました。昭和38年、精神身体医学講座になり、同時に診療科名として心理療法をも併せ行う内科という意味で「心療内科」という名称がつけられました。ところで心身症とは、「身体の病気の中で発症やその後の経過に心理社会的な要因が密接に関係しているもの」をいいます。具体的な病気としては、アレルギー・呼吸器（気管支喘息、過換気症候群、睡眠時無呼吸症候群、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹）、消化器（消化性潰瘍、過敏性腸症候群、機能的胃腸症、食道機能異常、慢性疼痛）、内分泌（拒食症、過食症、糖尿病）、神経生理（頭痛、自律神経失調症、更年期障害、書痙、斜頸）、循環器（パニック障害、起立性調節障害、低血圧症）などがあげられます。これらの病気を心療内科では、生理・心理・社会的側面から全人的・総合的に治療を行います。一般の内科的な薬物療法や処置とともにカウンセリング、自律訓練法、交流分析、精神分析療法、行動療法、家族療法、催眠、バイオフィードバック療法、絶食療法、内観療法、箱庭・作業療法などの各種の心理療法が個々の患者さんの病態に即して併用されています。基礎研究では「ストレスと神経・内分泌・免疫連関」の解明、臨床研究では「情動と臓器との心身相関」の研究や心身医学的治療法の研究が行われています。現代のストレス社会を反映して、全国各地から患者さんが受診されています。（心療内科 TEL：092-642-5335）



診療内科長
久保 千春 教授

●●●肝炎について●●●

病原性が認められている肝炎ウイルスにはA型からB型、C型、D型、E型まであります。このうち、D型とE型は日本に少ないため、ここでは省略させていただきます。A型は食べ物や飲み物から感染し、急性肝炎として発熱、黄疸、肝機能障害が見られますが、慢性化することなく、大部分は治ってしまいます。B型とC型は血液や体液などで感染し、急性肝炎から、慢性肝炎へと移行し、ウイルスに持続的感染している状態（キャリア）になることが多く、このキャリア状態の方が肝硬変、肝癌へと悪化していくことになります。B型とC型の違いは、B型では免疫の発達した成人では感染しても急性肝炎で治り、キャリアにはなりません。C型では成人で感染してもキャリアとなります。私どもが診察している肝癌の80%はC型で、20%はB型です。ですから、B型肝炎（HBs抗原陽性）やC型肝炎（HCV抗体陽性）の方は、血液検査だけでなく、積極的に腹部エコーやCTなどの検査を受けて、肝癌の早期発見に、また、胃カメラを受けて食道静脈瘤のチェックに努めましょう。何事も早期発見であれば、いろいろな治療法が選択でき、その経過は順調です。最終的にはこの肝癌の予防につながると思われる抗ウイルス薬（B型にはラミブジンの経口投与、C型にはインターフェロンの注射）による治療もお勧めします。

（総合診療部教授 林 純）



お知らせ

◆平成16年度社会保険診療報酬等の改定について

平成16年度診療報酬改定は、「医療の安全・質の確保、具体的には、DPC（診断群分類別包括評価）、小児医療・精神医療等を重点的に評価し、改定率は0%とする。」とされています。

DPCでは診断群分類、包括範囲等の見直しが行われ、より細分化されました。小児医療の評価としては、小児救急体制、特に夜間診療体制に応じた評価や、専門的な小児入院医療等に対する評価の充実が図られました。

医療技術の評価として、症例数や医師の経験年数により手術料を1.05%倍することができるようになりました。また、手術については、手術内容・合併症等の説明が義務化されています。

副病院長の紹介



古谷野 潔 (統括・歯科担当)

【生年】1955年・九州大学歯学部歯学科卒業

【専門分野】歯科補綴学(義歯、インプラント)、咬合(咬み合わせ)異常、顎関節症

【研究テーマ】良く噛める補綴治療(義歯・インプラント)法の確立、長期にわたって機能する補綴治療(義歯・インプラント)法の確立、咬合異常と顎関節症の効果的治療法の確立、再生医療の補綴治療への応用



佐々木 富男 (業務担当)

【生年】1948年・東京大学医学部医学科卒業

【専門分野】脳血管障害、脳腫瘍、脊髄疾患

【研究テーマ】安全な手術法の確立、くも膜下出血後に発生する脳血管攣縮の治療法の確立



吉良 潤一 (総務担当)

【生年】1954年・九州大学医学部医学科卒業

【専門分野】神経内科学(多発性硬化症、免疫性神経疾患、脊髄疾患、神経変性疾患)

【研究テーマ】脳神経疾患・神経難病の発病と重症化に関わる免疫機序・炎症機序の解明と、それに基づいた新しい免疫療法・抗炎症療法の開発



本田 浩 (経営担当)

【生年】1953年・九州大学医学部医学科卒業

【専門分野】放射線医学、画像診断学、Interventional Radiology

【研究テーマ】新しい画像診断方法の開発、遠隔医療、癌に対する非侵襲的治療法の開発



牧野 直樹 (別府先進医療センター担当)

【生年】1949年・京都府立医科大学医学部卒業

【専門分野】循環器病学・老年病学・温泉医学

【研究テーマ】心血管病における分子生化学・遺伝子治療・細胞療法

新診療科長の紹介



循環器内科長 砂川 賢二

【生年】1949年・九州大学医学部医学科卒業 【所属】医学研究院臨床医学部門内科学講座循環器内科学分野

【専門分野】心不全、致死的不整脈、循環制御 【研究テーマ】最先端の生命科学と工学を融合させた治療体系(バイオニック心臓病学)を確立することにより、従来は難治とされた重症心不全や不整脈に対する新たな治療戦略を開発しています。



精神科神経科長 神庭 重信

【生年】1954年・慶應義塾大学医学部医学科卒業 【所属】精神科・神経科 【専門分野】うつ病、躁うつ病

【研究テーマ】ストレスの神経生物学、行動遺伝学、精神薬理学。臨床研究では、よりよい、うつ病・躁うつ病の薬物療法のあり方に強い関心をもっています。また、基礎研究では、ストレスがうつ病などの精神障害を起こすメカニズムや脳と免疫系との関係に関心をもって研究を進めています。近年では、養育環境が脳と心の発達にどのような影響を与えるのかについても調べています。



耳鼻咽喉科長 小宗 静男

【生年】1949年・九州大学医学部医学科卒業 【所属】医学研究院臨床医学外科学講座耳鼻咽喉科分野

【専門分野】耳科手術学、神経耳科学 【研究テーマ】蝸牛内外リンパのイオン輸送機序、パッチクランプ法による蝸牛内神経伝達物質の研究、耳科手術学

※奨学寄付金とは、教育・学術研究の奨励及び病院運営の助成等のため、個人・法人等から寄付金として受け入れるものです。詳しくは、左記掛へお問い合わせ願います。

南棟2階喫煙室の閉鎖について

南棟2階喫煙室は、新病院第Ⅱ期棟との接続工事が必要なため、5月6日(木)から閉鎖することとなりました。

なお、喫煙される患者様等は、恐れ入りますが、旧病院の喫煙室で喫煙されるようお願い致します。



用語解説 気になる医療・医学の言葉

◇**特定機能病院** 高度な先端医療を提供するとともに、高度医療に関する開発、評価及び研究を行う病床数500床以上、診療科10科以上、患者紹介率30%以上の大学病院や国立病院などで、厚生労働大臣が承認した医療機関。診療報酬の優遇措置などがある。

本院は平成7年4月1日に承認を受け、高度先進医療機関として地域の医療に貢献しています。



医療トピックス (新聞等に掲載されたニュース等をお知らせします。)

◇**お茶はがん抑制** 緑茶に含まれる渋みの成分であるカテキンが、がんの進行を抑制すると九州大学院農学研究院の立花宏文助教授らが解明して、米国の科学誌に発表した。カテキンががん細胞表面のタンパク質と結合して増殖を抑えるという。(西日本新聞)

外来診療日一覧

ご用件がありましたら、下記の診療科等に直接お電話願います。
(市外局番は「092」です)

階	科名(電話番号)	初診日	再診日	階	科名(電話番号)	初診日	再診日	診療施設等	電話番号
1	総合診療部 (642-5300)	月～金	月～金	1	第二外科 (642-5479)	月・水・金	月・水・金	救急部受付	642-5873
1	内科(初診) (642-5300)	月～金	月～金	1	整形外科 (642-5504)	月・水・金	金	時間外受付	642-5163
2	内科(再来) (642-5302)			2	脳神経外科 (642-5533)	月・水・ 金	月・水・ 金	総合外来受付	642-5138
1	先端分子細胞治療科 (642-5996)	月～金	月～金	2	心臓外科 (642-5565)	月・ 木	月・水・ 木	入院受付	642-5149
2	心療内科 (642-5335)	月・木	火 ・ 水 ・ 金	2	小児外科 (642-5578)	月・水・金	月・水・金	公費申請受付	642-5185
2	神経内科 (642-5349)	火 ・ 木 ・ 金	月・水	2	皮膚科 (642-5596)	月・水・金	火 ・ 木	地域医療連携室	642-5165
2	循環器内科 (642-5371)	月～木	月・水	2	泌尿器科 (642-5615)	月～金	月・水・金	支払い窓口	642-5169
2	呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月・火 水・金	1	精神科神経科 (642-5640)	火 ・ 木	月・ 水 ・ 金	リハビリ受付	642-5862
2	産科婦人科 (642-5409)	火・木	月～金	2	眼科 (642-5660)	月・水・金	月～ 金	医療相談	642-5914
2	産産母子センター (642-5900)			2	耳鼻咽喉科 (642-5681)	月～ 木	月・ 水 ・ 金		
2	小児科 (642-5430)	月～金	月～金	1	放射線科 (642-5705)	月・水・金	月～金		
1	先端医工学診療科 (642-5993)	月～金	月～金	2	麻酔科蘇生科 (642-5719)	月・水・金	月・水・金		
1	第一外科 (642-5453)	火・木・金	火・木・金						

※○印の曜日は予約が必要です。

- 休診日
土曜日、日曜日、祝日、
年末年始(12/29～1/3)
- 受付時間(窓口)
8:30～11:00
自動再来受付機
8:15～11:00
- 外来玄関開閉時間
7:00～18:00

- 注
- 予約がある場合はこの限りではありません。
 - 再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

(代表) 092-641-1151



病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険の取扱いができません。

ご意見・ご感想を電子メール(ibs_koho@jimu.kyushu-u.ac.jp)
または外来棟玄関の「ご意見箱」にどしどしお寄せください。お待ちしております!